

景観池築造工事①

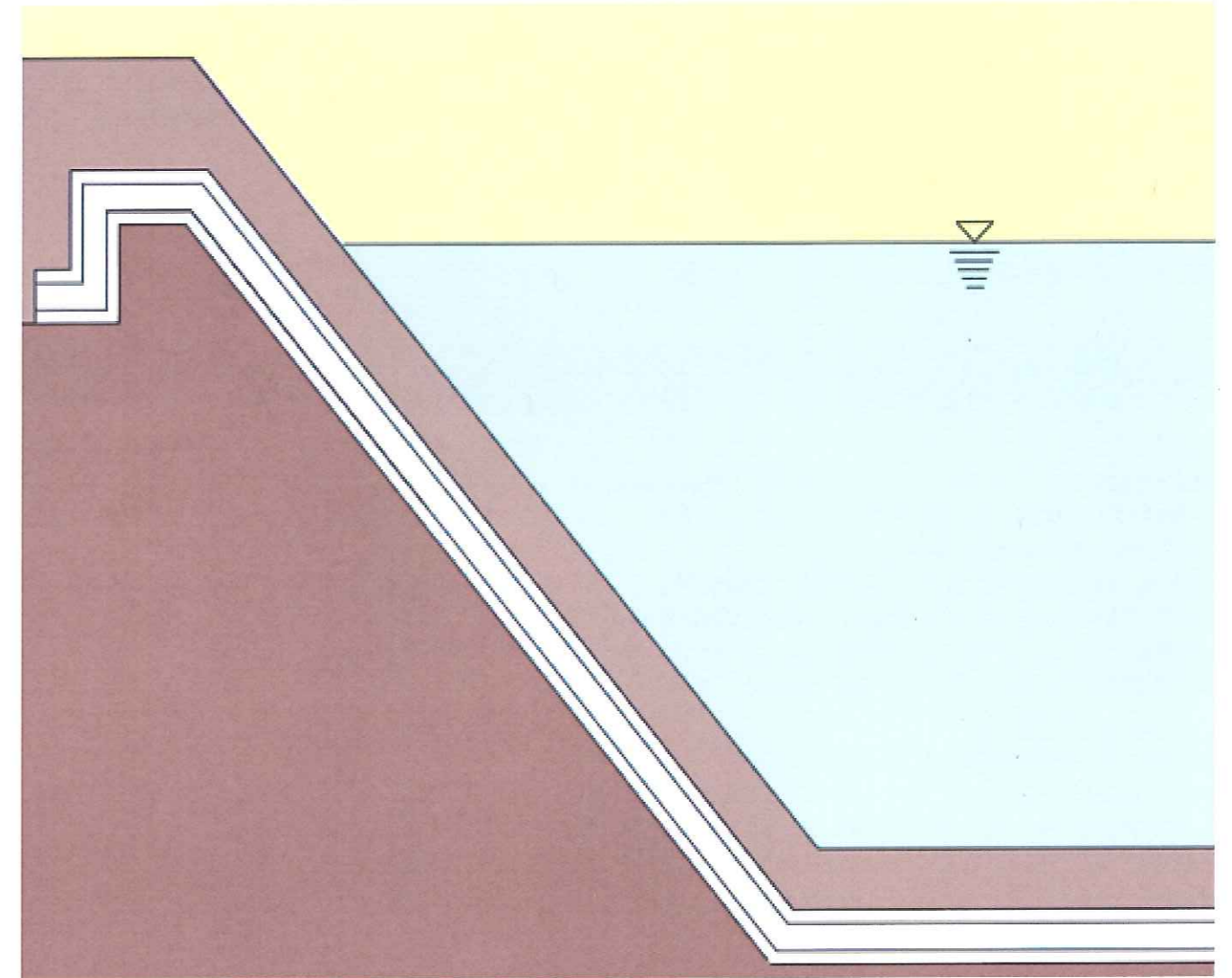


景観池築造工事②



改質アスファルト

ク尔特ル土木シート池防水



 **東和工業株式会社**

<http://www.towaltd.co.jp>

本社	〒174-0043 東京都板橋区坂下3丁目29番11号
東京工場	Tel.03(3968)2301(代) Fax.03(3966)1801
大阪営業所	〒540-0004 大阪市中央区玉造1丁目6番13号 玉造ロイヤルビル7階
埼玉工場	〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町大字上富306番地
鈴鹿工場	〒513-0005 三重県鈴鹿市汲川原町字仁上460番地

 **東和工業株式会社**

クタル土木シート池防水

クタル土木シート (PE-233K シート) の特長

- ・ラップジョイントが一体化して水密接着する
土木防水で最も大切なラップジョイントが、クタルシートの優れた特性である粘着性、自癒性及び芯材を中心とした3層構成が粘性変形によって接着破壊を防ぎ、一体化した水密接着が確保できます。
- ・下地追従性に優れている
粘着変形に優れている改質アスファルトが、下地の亀裂に容易に追従する。また、柔軟性に富んでいるので下地との馴染みが良い。
- ・適用温度範囲が広い
優れた特性を備えた改質アスファルトを主体としているので、高温でフローがなく、低温で脆化することが少ないので適応温度の範囲が広く、常温防水工法に適しています。
- ・信頼性の高い防水層を形成する
改質アスファルトと芯材からなる粘着層を有するクタルシートは、土木防水材として欠かせない強靱な性能が、バランス良く相互作用するように編成されていますので、信頼性の高い防水層が形成されます。

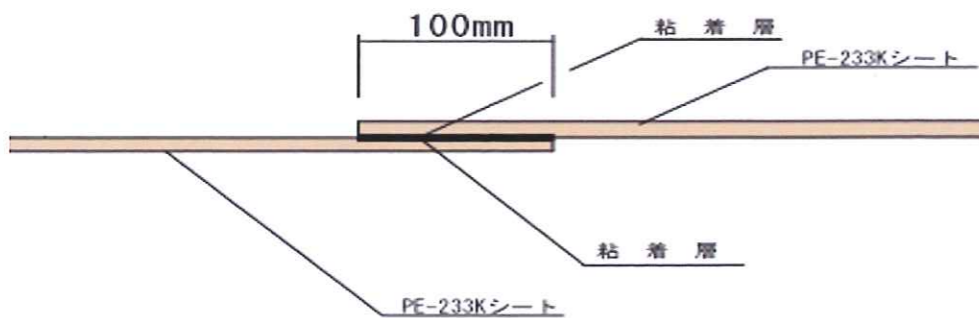
主な用途

- ・景観池防水シート (人工池底部・流れ部)
- ・ビオトープ用防水シート (自然の人工池)
- ・用水路ライニング (U型水路の防水)
- ・護岸用ライニング (護岸擁壁損耗防止シート)

施工方法

1. 下地
 - 突起物を十分に除去。(例 バラス・小石・木片・コンクリート破片)
 - ローラー転圧が十分されているか確認する。
 - 地下水対策として暗渠排水を設置する。
 - 下地基盤は、ソイルセメント仕上げもしくは改良土にて整形する。
 - 全面ライニングの場合エアークラスを敷く。(有孔軟質塩ビホースを10m間隔)
 - シート末端をアンカートレンチとして埋める場合には、シートがずれないように土のう等にて仮押さえる。
 - 防水層に損傷を与える下地の場合は、不織布を敷設してからシート施工する。
2. PE-233K シート敷設
 - 仮敷して折ジワ (横置き保管時にできるシワ等) を取る。
 - シート同士の接着は、下記「現場ジョイント構成図」標準接合タイプに基づく。
 - ローラー掛けを十分にする。但しローラーは20cm位のローラー幅を最適とする。
 - シート敷設後、盛り土もしくは保護モルタル打設の場合、防水層を傷つけないように注意して行う。
 - 構造物の末端取まりは、押えコンクリートの上端部シールにて仕上げる。
 - シート施工中降雨のためシート裏に雨水が浸入した場合、速やかに雨養生の上、後日シートカットして、雨水浸入水を排出し手直する。
 - * 構造物のコンクリートが乾燥してからシート施工すること。
 - * 地下水の湧水が発生している場合は暗渠排水を設置して下さい。

PE-233Kシートの現場ジョイント構成図



PE-233Kシート各種おさまり図

